

海老名市消防本部新ロゴマーク決定に伴い 感謝状を贈呈

海老名市消防本部

海老名市消防本部の活動服更新に伴い、着用するワッペンデザインを市内在住の小中学生から募集しました。341点の応募があり、中学2年生「大場あかりさん」の描いたデザインが「海老名らしさ」と「消防らしさ」を見事に表現し、採用されました。令和6年5月22日（水）に職員から感謝の気持ちを込め、感謝状贈呈式を開催し、記念品等を贈呈しました。

【新ロゴマーク】



令和6年12月頃、応募された方々を招待し、活動服のお披露目式開催後、着用を開始します。



消防通信 望楼 ぼうろう

海上保安庁と合同潜水訓練を実施

和歌山市消防局

和歌山市消防局は、令和6年6月25日（火）に海上保安庁と合同潜水訓練を実施しました。

海難救助のスペシャリストである海上保安庁機動救難士から、訓練を通じて基礎泳力強化をはじめ、実現場に即した活動要領、知識・技術の習得について学ぶことを目的としました。

今後も海上保安庁機動救難士との訓練を実施し、更なる連携強化を図り、要救助者にとって有益な活動につなげられるように努めていきたいと思ひます。



「もう一度やりたい!!」の声多数! 楽しく学ぶ救急入門コース

湖南広域消防局

湖南広域消防局では、今年度から小学生（5、6年生）を対象に救命講習会を実施しています。令和6年5月28日（火）、野洲市立三上小学校5年生を対象として、救命入門コースを実施しました。訓練人形は、フィードバック装置付き機材を使用することで、受講者自身が、胸骨圧迫の深さ、リリース、テンポ等のパフォーマンスを確認できるようにしました。また、授業の最後には、訓練人形に組み込まれたゲーム（CPRゲーム）を通して、5分間質の高い胸骨圧迫をチーム全員で協力して実施することで、主体性のある講習会となり、中には「もう一度やりたい」と意気込みを見せる生徒も多くみられました。



令和6年度はしご車操法技術練成会を実施

豊中市消防局

豊中市消防局では、令和6年5月21日から5月23日の3日間、はしご車を共同運用している箕面市消防本部、箕面消防署西分署において、「令和6年度はしご車操法技術練成会」を実施しました。

練成会では、はしご車の誘導、部署位置選定、基本操作技術について隊長、機関員、隊員相互の連携の取れた活動ができているかを重点的に審査しました。今後も安全・確実・迅速な活動をモットーにレベルアップし続けるはしご隊を目指します。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】